

～下記の研究を行います～

『レセプトおよび DPC データを用いた循環器疾患における医療の質の向上に資する研究』

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】

レセプトおよび DPC データを用いた循環器疾患における医療の質の向上に資する研究

【研究の主宰機関】

日本循環器学会

【研究代表者】

IT/DB 部会 部会長 筒井 裕之

【研究の目的】

循環器疾患診療実態調査（JROAD）施設の中から DPC(Diagnosis Procedure Combination ; 診断群分類)参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれた DPC データを集め、データベースを作成します。得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。

【研究の期間】 研究許可日～2025 年 3 月 31 日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2012 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日に、当院に循環器疾患で入院されたすべての患者様です。

●利用する試料・情報の種類

①患者基本情報：DPC・レセプト情報の性別・入院時年齢等

②疾患情報：DPC・レセプト情報の入院時診断名・入院時併存症病名・入院後合併症病名とそれらの ICD-10 コード，手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料，在院日数，退院時転帰，費用情報等

●外部への試料・情報の提供

匿名化ツールにより各施設で暗号化した入院、外来レセプトデータより対象症例を抽出し、CD などの電子媒体へ記録して試験事務局（国立循環器病研究センター）へ郵送またはオンラインで提出する。

●研究組織

①研究を実施する全ての共同研究機関及び研究責任者

日本循環器学会の実施体制

研究責任者

IT/Database 部会部会長

筒井 裕之 九州大学大学院

IT/Database 部会メンバー

香坂 俊 慶應義塾大学医学部

齋藤 綾 東邦大学医療センター佐倉病院

齋藤 能彦 奈良県立医科大学

坂田 泰史 大阪大学大学院医学系研究科

的場 哲哉 九州大学病院

三谷 義英 三重大学医学部附属病院

宮本 恵宏 国立循環器病研究センター

安田 聡 国立循環器病研究センター

オブザーバー

小川 久雄 国立循環器病研究センター

②既存試料・情報の提供のみを行う機関

当院以外の提供元の機関及び当該提供に係る責任者、提供元機関の名称、提供担当者名の氏名については、平成 26 年度の厚生労働省 DPC 調査データに基づく病院の診療実績から、日本循環器学会の教育研修施設を対象とし、調査の協力施設の中からレセプト情報提供に関する参加意向をつのり、レセプト情報の提供に同意した施設。

【研究の資金源】

この研究に必要な費用は一般社団法人日本循環器学会と国立循環器病研究センターの共同研究費で提供される。

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI (シーオーアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

本研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではありませんが、利益相反については、それぞれの施設の利益相反審査委員会で適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者

国立病院機構大阪医療センター 循環器内科

〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14

TEL (06) 6942-1331 (代)
循環器内科 科長 上田 恭敬

研究代表者

日本循環器学会 IT/Database 部会
IT/Database 部会長 筒井 裕之